

Zobellia galactanivorans由来のK-カラゲナーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1292

Lot. No. (See product label)

はじめに

は、系統名カッパ-カラゲナン 4-ベータ-D-グリカノヒドロラーゼ (構成保持型) を持つ酵素です。この酵素は、カッパ-カラゲナン中のD-ガラクトース 4-スルフェートと3,6-アンヒドロ-D-ガラクトースの間の(1->4)-ベータ-D-結合のエンドヒドロリシスという化学反□を触媒します。加水分解の主な生成物は、ネオカラビオース-スルフェートとネオカラテトラオース-スル

フェートです。

別名 K-カラゲナーゼ; カッパ-カラゲナーゼ; EC 3.2.1.83; カッパ-カラゲニン 4-ベータ-D-グリカ

ノヒドロラーゼ

製品情報

種 ゾベリア・ギャラクタニボランス

由来 大腸菌

形態 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM

CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール

EC番号 EC 3.2.1.83

*CAS*登□番号 37288-59-8

分子量 34.2 kDa

純度 >90%はSDS-PAGEによる

濃度 0.25 mg/mL

最適pH 7

最適温度 20-30 ℃

特異性 K-カラギーナン

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。